



心電図マスターアプリ



ユーザー講習会 アンケート結果

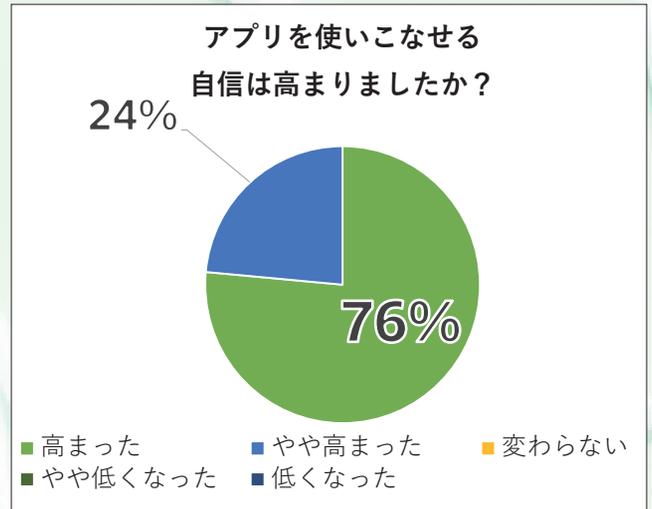
今回のユーザー講習会は、参加者にとって心電図への苦手意識を克服し、理解を深める大きな機会となった。驚くべきことに、受講者全員が「満足」と回答している。特に「楽しく学べた」「現場で活用したい」といった前向きな声が多く、学習効果の高さがうかがえた。

最後に実施された連続トライアル（実力テスト・10問連続挑戦）では、正解時には「ポンポン」、不正解時には「フォアンフォアンフォアン」という音が、それぞれのスマートフォンから鳴り響いた。判読に自信がない参加者には、大河原氏がマンツーマンで特訓を行い、最終的には全員が10問連続正解という高いハードルを乗り越えることができた。

この成果は、アプリを使いこなす自信につながったといえる。今後も繰り返しトレーニングを行うことで、50問連続正解の達成も十分に可能と思われる。

「誰もが心電図を読める世界へ」――。

そんな希望を実感させる講習会は、参加者全員の高い満足度とともに幕を閉じた。



アンケートは、18名に対して実施し、受講した弊社従業員1名を除外して集計

アンケートに寄せられた喜びの声！

- とても勉強になりました。心電図には苦手意識が強かったのですが、見るポイントを押さえることで見分けられるようになってきて、とても良かったです。ありがとうございました。
- 心電図に苦手意識がありましたが、今回の講習を受けて少し自信を持てるようになりました。現場で活用し、仕事に生かしていきたいと思います。楽しく学ぶことができました。
- アプリと大河原様のご説明がとてもわかりやすく、大変勉強になりました。これまで以上にアプリを活用できそうです。可能であれば、iPadなどの大きな画面で使用できると、より使いやすかったです。
- ヒント機能でフローチャートを活用できてよかったです。
- 特訓モードを使うことで、より理解が深まると感じた。
- 波形の定義の要点を紐づけて説明していただいたので、頭の中でつながった。
- アプリの活用法の理解が深まった。
- 参加できて本当によかったです。消防学校の授業で心電図の読み方を学びましたが、全然理解できていませんでした。しかし今回、しっかり学んだことで一目で理解できるようになりました。早く現場に出て傷病者の心電図を読み取りたいくなりました。
- 心電図に関して苦手意識が強かったのですが、もっと知りたいという気持ちになりました。
- 波形を形で覚えていたのですが、今回の講習で考え方を変えることができました。
- 講習会の回数をもっと増やしてほしい。